

2008

年度 学習の手引き(シラバス)

教科名

理科総合B (3単位)

1年生

1、教科書・副教材

新編 理科総合B(東京書籍)
 新編 生物 I (東京書籍)

2、科目の目標

・自らのからだを生物学的視点でとらえ、脳科学・遺伝学等の現代的話題に興味・関心を持つ。
 ・生命の連続性を理解し、様々な遺伝現象を正確に知る。
 ・健康の維持、特に生活習慣病の問題を科学的観点からとらえ直し、生きる力を養う。

3、学習の計画

| | | 学 習 の 内 容 | 考査範囲 | 時数(予定) | |
|-------------|-----|------------------------|-----------------|--------|----|
| 1 学 期 | 4月 | 細胞から個 体へ | 細胞のはたらきと構造 | 中間考査 | 18 |
| | 5月 | | 細胞膜のはたらき | | |
| | 6月 | 遺伝① | ヒトの遺伝(血液型の遺伝) | 期末考査 | 20 |
| | 7月 | | 染色体 性の決定 | | |
| 2 学 期 | 9月 | 遺伝② 性と遺伝 | メンデルの遺伝 | 中間考査 | 19 |
| | 10月 | | 伴性遺伝 遺伝子とDNA | | |
| | 11月 | 動物の恒常 性 | 生体防御 | 期末考査 | 20 |
| | 12月 | | 自律神経系 | | |
| 3 学 期 | 1月 | 動物の臓器 ホルモンに よる調節 | 腎臓・肝臓などのはたらき | 学年末考査 | 30 |
| | 2月 | | ホルモンのはたらき | | |
| | 3月 | | | | |

4、評価の方法

・年5回の定期テスト
 ・学期2回のノートおよびプリント類の提出
 ・プリント学習時の提出状況

5、学習にあたっての注意とアドバイス

※・授業に集中し、必ずノートをとること。月1、2回のノート提出は極めて重要である。
 ・理科の得意・不得意は気にしないでよい。高校に入ったのを良い機会ととらえ、立て直そう。
 ・自分の体や、周りの環境を科学的に見る習慣を身につけ、知的に生きていこう。

※お知らせ※

**シラバス(Sheet1)入力と同時に、学習
指導計画(Sheet2)が自動入力されます。**

- ☆・実施時数**
- ・指導上の留意点・到達目標**
- ・反省・総括・次年度への改善点**

上記項目は自動入力されません。